2027 年 4 月入学〔第 2 回募集〕

広島市立大学大学院
情報科学研究科博士後期課程
学生募集要項

一般選抜

社会人特別選抜

【本学所定様式】

（以下の出願書類は，別途ダウンロードしてください。）

［Ａ票］入学志願票
［Ｂ票］履歴票
［Ｃ票］受験票・写真票・入学検定料振込証明書貼付票
入学検定料振込依頼書

Hiroshima City University

発行：2026 年 10 月

1　アドミッション・ポリシー

広島市立大学大学院は，豊かな感性と真理探究への情熱を持ち，多様な文化と価値観を尊び，平和を希求する人材，さらに，最先端かつ高度な専門性と深い学識を有し，課題発見・分析・解決能力を持ち，高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成することを目標としています。

この目標とする人材を育成するため，広島市立大学大学院は，次のような人の入学を求めています。

- 人間性豊かで，向学心の旺盛な人
- 知的好奇心と探究心を持ち，知の創造と活用に意欲のある人
- 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

情報科学研究科（博士後期課程）では次のような人を求めています。

- 情報科学に関する学理の探究と，科学技術の発展に関心がある人
- 自ら進んで問題に取り組み，その成果を社会に還元する意欲がある人
- 情報科学の探求に必要な数理的・科学的思考ができる人

2　授与する学位の種類

博士後期課程では，博士論文の内容により，「博士（情報科学）」又は「博士（情報工学）」のいずれかを授与します。

3　修業年限

博士後期課程の修業年限は 3 年です。ただし，優れた研究業績をあげた者については，1 年以上の在学をもって修了を認めることがあります。

4　募集人員

専攻	入学定員	募集人員	
		一般選抜	社会人特別選抜
情報科学専攻	12 名	12 名	若干名

※　募集人員は，情報科学研究科博士後期課程第 1 回募集との合計人数です。
※　社会人特別選抜の募集人員「若干名」は一般選抜の募集人員に含みます。

5　出願資格

⑴　一般選抜

次の各号のいずれかに該当する者(①～⑥については,2027 年 3 月 31 日までに該当する見込みの者を含む。)

① 修士の学位又は専門職学位（学校教育法第 104 条第 1 項の規定に基づき学位規則（昭和 28 年文部省令第 9 号）第 5 条の 2 に規定する専門職学位をいう。以下同じ。）を有する者
② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
④ 我が国において，外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
⑤ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（次号において「国際連合大学」という。）の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者
⑥ 外国の学校，第 4 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し，大学院設置基準（昭和 49 年文部省令第 28 号）第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し，修士の学位を有するものと同等以上の学力があると認められた者
⑦ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号による。）

ア　日本の大学を卒業した後，大学，研究所等において，2 年以上研究に従事した者で，本学大学院において，当該研究の成果等により，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの

イ　外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後，又は外国の学校が行う通信教育における授

業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後，大学，研究所等において，2 年以上研究に従事した者で，本学大学院において，当該研究の成果等により，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの

⑧ 本学大学院において，個別の入学資格審査により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で，2027 年 3 月 31 日までに 24 歳に達しているもの

⑵ 社会人特別選抜

一般選抜の出願資格①～⑧のいずれかに該当し，教育機関又は研究機関・官公庁・企業等において,2027 年 3 月 31 日時点で通算して 2 年以上の勤務経験を有する者

６ 事前審査

2 ページ**「５ 出願資格」の「⑴ 一般選抜」⑦又は⑧の資格により出願を希望する者**は，出願資格認定のための事前審査を行いますので，必ず本学アドミッションセンターへ申し出た上で，以下の書類を提出してください。郵送する場合は，**書留速達郵便**とし，封筒表面に**「情報科学研究科事前審査申請書類在中」**と赤字で記載してください。提出先は，4 ページ**「７ 出願手続」の「⑷ 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先」**を参照してください。持参の場合の受付時間は，午前 9 時から午後 5 時までです。土，日，祝日は受付を行いません。

事前審査の結果は，2026年12月14日（月）までに申請者宛に郵送により通知します。

〔事前審査申請書類〕

⑴ 事前審査申請書（本学所定の様式）
⑵ 最終学校の学業成績証明書
⑶ 最終学校の卒業又は修了（見込）証明書
⑷ 4 ページ「７ 出願手続」の「⑸ 出願書類等」のうち，②，⑪及び⑫の書類 （②は本学所定の様式）
⑸ 返信用封筒（長形 3 号に申請者の郵便番号，住所，氏名を明記し，110 円分の切手を貼付してください。）

（注 1） 本学所定の様式は申し出により交付します。
（注 2） 提出書類のうち，日本語又は英語以外の言語で作成されたものには，必ず日本語又は英語の翻訳を添付してください。

〔提出期限〕2026 年 11 月 18 日（水）午後 5 時まで（必着）

７ 出願手続

⑴ 事前相談

出願前に，本募集要項等を参照の上，**直接指導を希望する教員に研究内容等について事前相談を必ず行ってください。**

指導希望教員の連絡先がわからない場合は，2026 年 12 月 1 日（火）までに次の事項を本学アドミッションセンター(nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp)宛に E-mail で送ってください。

件　　名：事前相談について（情報科学研究科博士後期課程）
本　　文：志願者氏名，指導希望教員名
添付書類：「⑸ 出願書類等」の②履歴票，⑪研究業績書（一般選抜志願者）又は業務実績報告書（社会人特別選抜志願者），⑫研究計画書（⑪，⑫については作成途中のものでも可）
※ 期限を待たずに早めにお問い合わせください。
※ 期限後に事前相談を希望される場合は，本学アドミッションセンターへご相談ください。

⑵ 出願期間

2026 年 12 月 15 日（火）から 12 月 21 日（月）午後 5 時まで（必着）

期限を過ぎて到着した出願書類は原則として受け付けません。ただし，**出願期限前日の 12 月 20 日（日）までの消印がある書留速達郵便を日本国内から発送かつ書類の不備が無い場合**に限り，受理します。

⑶ 出願方法

出願書類等を一括して角形２号（24.0㎝×33.2㎝）の封筒に入れ，郵送又は持参の方法により，出願期間内に本学アドミッションセンターに提出してください。郵送の場合は**書留速達郵便**とし，封筒表面には**「大学院入学者選抜出願書類在中」**と赤字で記載してください。

なお，持参の場合の受付時間は，午前９時から午後５時までです。土，日は受付を行いません。

日本国外から送付する場合は，Express Mail Service（EMS）やDHL等の追跡サービスの利用を推奨します。

⑷ 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先

〒731-3194　広島市安佐南区大塚東三丁目４番１号
広島市立大学アドミッションセンター
電話　082-830-1503
E-mail nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

⑸ 出願書類等

出願に必要な書類等			作　成　方　法　等
①	入学志願票	［Ａ票］	本学所定の様式に必要事項を記入してください。 記入にあたっては，様式の欄外に示す「**記入上の注意**」をよく読んでください。
②	履歴票	［Ｂ票］	
③	受験票	［Ｃ票］	本学所定の様式に必要事項を記入してください。
④	写真票		本学所定の様式に必要事項を記入してください。上半身，無帽，正面向き，背景なしの出願前３か月以内に撮影した縦４㎝×横３㎝の写真の裏面に氏名，生年月日を記入し，のり付けしてください。 ※　提出された写真は，入学後の学生証及び本学の教務システムで使用します。
⑤	入学検定料 振込証明書 貼付票		入学検定料**30,000円**を，本学所定の振込依頼書により金融機関の窓口で振り込んでください。ＡＴＭ(現金自動預払機)は使用できません。振込後，「入学検定料振込証明書」（金融機関の出納印のあるもの）を本学所定の様式の「入学検定料振込証明書貼付票」に貼り付けて提出してください。 なお，ゆうちょ銀行又は郵便局を利用される場合は振込方法が異なりますので，ゆうちょ銀行等窓口にお問い合わせください。 ただし，**広島市立大学大学院博士前期課程在籍者の入学検定料の納付は不要です。** **※　日本国外に居住する志願者は，入金方法が異なります。支払い方法は出願前に「⑷ 出願先及び出願・受験に関する問い合わせ先」にE-mailで問い合わせてください。**
⑥	学部成績証明書		出身大学の学長又は学部長が作成した原本（コピー不可）を提出してください。高等専門学校専攻科修了者は，専攻科の成績証明書を提出してください。ただし，高等専門学校から大学に編入学した者は，高等専門学校の成績証明書は必要ありません。
⑦	大学院成績証明書		在籍又は出身大学院の学長又は研究科長が作成した原本（コピー不可）を提出してください。
⑧	学位証明書又は 修了見込証明書		在籍又は出身大学院の学長又は研究科長が作成した原本（コピー不可）を提出してください。 なお，修了証明書に学位情報が記載されている場合は，学位証明書の代わりに提出することを認めます。
			〔中国の高等教育機関を修了した者は以下の２点を提出してください〕 **・ 学位証明書（学位証書ではありません）** **・ 中国高等教育学生信息網（https://www.chsi.com.cn/xlcx/）で学位証書の認証を行い，認証画面を印刷したもの（中国高等教育学位在线验证报告）**
⑨	修士の学位論文		出願時に修士の学位論文が提出できる者は提出してください。

出願に必要な書類等		作　成　方　法　等
⑩	**【⑨が提出できない場合のみ】** 修士論文の要旨 又は研究進捗報告書	修士課程修了者は，修士論文の要旨を A4 判 1 枚程度（様式自由，両面可）で記述してください。 修士課程修了見込みの者は，修士論文課題と研究の進捗状況を A4 判 1 枚程度（様式自由，両面可）で記述してください。⑨修士の学位論文を提出する者は提出不要です。
⑪	**【一般選抜】** 研究業績書	主要な研究業績（学術論文，著書，産業財産権，招待講演等）を記述してください。A4 判 1 枚以内（様式自由，両面可）で作成してください。 研究業績の記述に当たっては，当該研究業績を特定するのに十分な情報を記載してください。例えば，学術論文の場合は，論文名・著書名・掲載誌名・巻号や掲載ページ等・査読の有無・発表年（西暦）・概要（200 文字程度・英文 200 語以下），著書の場合はその書誌情報等を記載するようにしてください。また，可能な限り，別刷又はその写しを添付してください。
	【社会人特別選抜】 業務実績報告書	今までに携わった研究・技術職について記述してください。A4 判 1 枚以内（様式自由，両面可）で作成してください。その他，主要な研究業績（学術論文，著書，産業財産権，招待講演等）がある場合は，当該研究業績を特定するのに十分な情報を記載の上、記述できます。 研究業績の記述に当たっては，当該研究業績を特定するのに十分な情報を記載してください。例えば，学術論文の場合は，論文名・著書名・掲載誌名・巻号や掲載ページ等・査読の有無・発表年（西暦）・概要（200 文字程度・英文 200 語以下），著書の場合はその書誌情報等を記載するようにしてください。また，可能な限り，別刷又はその写しを添付してください。
⑫	研究計画書	本研究科における，研究計画（構想）を A4 判 2 枚以内（様式自由，両面可）で作成してください。
⑬	返信用封筒	受験票送付用の定形封筒（長形 3 号，23.5 ㎝×12 ㎝）に郵便番号，住所，氏名を明記し，**110 円分の切手を貼付**してください。 日本国外に居住する志願者は不要です。

（注）1　①～⑤（[Ａ票]～[Ｃ票]）の様式及び入学検定料振込依頼書は，本学Webサイトから所定のPDFファイルをダウンロードし，印刷して使用してください。
様式及び入学検定料振込依頼書の印刷ができない場合は，本学アドミッションセンターに請求してください。

2　特別な事情により成績証明書等の提出ができない場合は，これに代わる書類を提出してください。
⑴　学　部：大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）から学士の学位を授与された場合は，短期大学成績証明書，専攻科・大学各成績（学位修得）証明書及び大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）の学位授与証明書又は学位授与申請受理証明書等
⑵　研究科：外国の大学院修了の場合は，成績証明書・修了証書の写し等

3　出願書類のうち，日本語又は英語以外の言語で書かれた証明書等には，日本語訳又は英語訳を添付してください。

4　改姓（名）前の証明書を使用する場合の提出書類について，志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された証明書も使用できますが，その場合は，改姓（名）の日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意）を添付してください。

5　出願書類の作成･提出に当たっては，自らの責任において，十分に考えたものを提出してください。

6　事前審査により出願資格認定を受けた者は，事前審査で提出済みの書類については再度提出する必要はありません。

⑹　出願上の注意

①　必要な書類がすべてそろっていない場合や出願期間を過ぎて到着した場合は，出願を受理できません。

②　出願書類受理後は，出願事項の変更は認めません。ただし，氏名，住所，電話番号，E-mail アドレスに変更があった場合には，本学アドミッションセンターまで連絡してください。

③　一度受理した出願書類及び入学検定料は，返還しません。

④　入学を許可した後であっても，出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には，入学を取り消すことがあります。

⑺ 受験票の送付

出願締切後，受験票を送付します。日本国外に居住する志願者には，入学志願票に記載のE-mailアドレス宛に受験票についての通知をします。2027年2月5日（金）までに受験票又は通知が届かない場合は，本学アドミッションセンターまでお問い合わせください。

⑻ 入学検定料の返還

既納の入学検定料は，次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。ただし，返還する際に発生した各種手数料は，志願者負担となる場合があります。

① 入学検定料を納入したが，出願しなかった場合
② 入学検定料を誤って二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合
③ 出願書類等を提出したが，出願が受理されなかった場合

〔返還請求の方法〕

①又は②に該当した場合は，出願先に連絡してください。「検定料返還申請書」を E-mail で送付しますので，必要事項を記入の上，出願先の住所宛に郵送してください。

③の場合は，出願書類等の返却の際に「検定料返還申請書」を同封しますので，必要事項を記入の上，出願先の住所宛に郵送してください。

〔申請期限〕 2027 年 2 月 26 日（金）午後 5 時まで（必着）

⑼ 入学検定料の免除

「広島市内の者」で，入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合は，これを免除します。事前に本学アドミッションセンターに相談し，期限までに申請してください。

(注) 「広島市内の者」とは，次のいずれかに該当する者のことをいいます。

1 2027 年 4 月 1 日時点で，継続して 1 年以上広島市内に住所(住民登録が必要)を有している者
2 配偶者又は 1 親等の親族が 2027 年 4 月 1 日時点で，継続して 1 年以上広島市内に住所(住民登録が必要)を有している者

〔申請期限〕 2026 年 12 月 1 日（火）午後 5 時まで（必着）

8 2024 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置

上記の災害で被災した志願者については，出願後の申請により入学検定料を返還します（出願時には入学検定料の振込が必要です。）。また，合格者については，申請により入学料の減免を受けることができます。

申請手続には本学所定の申請書及び事実を証する書類を要します。詳細については，本学 Web サイトをご覧ください。

9 受験上及び修学上の配慮を希望する場合

障がいのある等の理由で受験上及び修学上の配慮を希望する場合は,本学 Web サイトで詳細をご確認の上,2026 年 12 月 1 日（火）までに本学アドミッションセンターに事前相談をしてください。事前相談後，本学 Web サイトから申請書様式をダウンロードし，申請書を作成の上，必要書類をあわせて，以下の提出期限までに郵送により提出してください。なお，相談の内容によっては，対応に時間を要することもありますので，できるだけ早い時期に相談してください。

【申請書類等の提出期限】2026 年 12 月 8 日（火）午後 5 時まで
【提出書類】⑴ 広島市立大学入学者選抜における受験上の配慮申請書（大学院用）
⑵ 診断書（医師の作成したもの）
【提出先】〒731-3194 広島市安佐南区大塚東 3 丁目 4 番 1 号
広島市立大学アドミッションセンター
【本学 Web サイト】https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/c00080213/
トップページ＞入試情報＞研究科＞受験上の配慮を希望する場合の事前相談

※ 診断書が日本語又は英語以外の言語で書かれている場合は，必ず日本語又は英語の翻訳を添付してください。

※ 不慮の事故等のため受験上の配慮を希望する必要が生じた場合は，速やかに本学アドミッションセンターにお申し出の上，申請してください。申請が試験直前であったり，申請内容への対応が直ちにできなかったりする場合には，希望する配慮が行えないこともあります。

※　申請書に記載された個人情報は，受験上及び修学上の配慮内容を検討するために利用します。なお，合格者決定に利用することはありません。

10　個人情報の取扱い

広島市立大学では，「公立大学法人広島市立大学個人情報の保護に関する規程」を定め，個人情報の保護や適切な管理に努めています。

⑴　出願時に取得した個人情報（氏名，生年月日，住所その他）は，入学者選抜（出願処理，選抜実施），合格者発表，入学手続業務を行うために利用します。

また，出願時に取得した個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は，今後の入学者選抜の方法の検討や大学教育の改善及び大学の管理運営（各種調査・分析，事業企画等）のために利用します。

⑵　入学者に関する個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は，教務ファイル（学籍簿，成績原簿）として生成した上で，教務関係（学籍・成績の管理，修学指導等），学生支援関係（健康管理，就職支援，授業料減免・奨学金申請等），授業料徴収関係等の業務を行うために利用します。

⑶　上記⑴及び⑵の各種業務での利用にあたっては，全部又は一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた者（以下「委託先」という。）において行うことがあります。この場合，委託先と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上，委託した業務を遂行するために必要となる限度で，出願時に取得した個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績の全部又は一部を提供します。

⑷　本学の関連団体である同窓会，後援会から入学者確認の業務を円滑に行うことを目的として申し出があった場合，利用目的を限定した上で入学手続者の氏名等を提供する場合があります。

11　受験環境の準備

Web 会議システム「Zoom」を利用したオンライン面接試験を行いますので，受験者は以下の事前準備をしてください。

⑴　第三者が入室しない明るく静かな個室（ゼミ室や自宅，レンタルスペース等）
⑵　動画を送受信できる安定したインターネット環境
⑶　インターネットに接続が可能なパソコンなど（Web カメラ，マイク，スピーカーなどが利用可能で，プレゼンテーションができること）
⑷　⑶の予備
⑸　事前に，Zoom アプリを当日使用する機器にインストールし，接続テストを行うこと（予備の機器含む）
・Zoom アプリインストール（https://www.zoom.us/download）※無料版可。アカウントの作成不要。
・Zoom ミーティングのテスト（https://zoom.us/test）
・Zoom ヘルプセンター（https://support.zoom.us/hc/ja）

⑴又は⑵が準備できない等の理由により，本学に来学して特別受験室での受験を希望する場合は以下のとおり本学アドミッションセンター（nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp）宛に E-mail で申請してください。

件　　名：情報科学研究科一般選抜・社会人特別選抜（特別受験室利用申請）
内　　容：①　氏名
②　指導希望教員名
③　当日の機器の持ち込みについて（例：パソコン，スマートフォン，タブレットなど）
④　特別受験室で受験を希望する理由（例：インターネット環境が安定しないため。）

※　特別受験室で受験の場合もオンライン方式での受験となります。
※　申請締切後はいかなる理由があっても受け付けませんので受験者自身で受験環境を整えてください。また，申請者数によっては対応できない場合もありますのでご了承ください。

〔申請期限〕 2026 年 12 月 21 日（月）

12　入学者選抜方法

⑴　試験期日

日　　程	試験科目		時　　間	実施方法
2027 年 2 月 12 日（金）	一般選抜	口頭試問	9：00 ～ 12：30	Web会議システム「Zoom」を利用したオンライン面接試験を行います。
	社会人特別選抜	口述試験		

※　試験は表で示す時間の範囲内で実施します。開始時刻は別途通知します。

⑵　一般選抜

①　選抜方法

試験科目	内容及び評価基準
口頭試問 (60 分程度)	【内容】 これまでの研究成果やこれからの研究計画について，20 分程度のプレゼンテーションを課します。受験者は，プレゼンテーション用に作成した PowerPoint や資料について，Zoom の「画面共有」機能を介して説明してください。 その後，プレゼンテーションで述べた研究成果や研究計画に関する試問及び志望する研究分野に関する専門的知識の試問を 40 分程度行います。 【評価基準】 大学院入学の動機・意欲，研究能力，専門分野に関する学力，自己表現力，専門的知識の理解度や思考力を評価します。（ABCD の 4 段階評価）

②　合否判定

口頭試問の成績及び出願書類を総合して評価し，合格者を決定します。

⑶　社会人特別選抜

①　選抜方法

試験科目	内容及び評価基準
口述試験 (60 分程度)	【内容】 これまでの研究成果やこれからの研究計画について，20 分程度のプレゼンテーションを課します。受験者は，プレゼンテーション用に作成した PowerPoint や資料について，Zoom の「画面共有」機能を介して説明してください。 その後，プレゼンテーションで述べた研究成果や研究計画に関する試問及び志望する研究分野に関する専門的知識の試問を 40 分程度行います。 【評価基準】 大学院入学の動機・意欲，研究能力，専門分野に関する学力，自己表現力について評価します。（ABCD の 4 段階評価）

②　合否判定

口述試験の成績及び出願書類を総合して評価し，合格者を決定します。

⑷　受験上の注意

①　試験当日の詳細については，受験票送付時にお知らせします。
②　受験者は，試験開始時刻 30 分前までに指定された Zoom ミーティングにアクセスし，受験者控室との接続を完了してください。
③　試験開始時刻に受験者控室（Zoom ミーティング）に不在であった場合は，欠席したものとして取り扱います。
④　当日は，本学の受験票及び身分証明書（学生証，マイナンバーカード，パスポート等（氏名，生年月日の

記載があり，顔写真付きで試験日において有効なもの)）を必ずお手元に携帯してください。身分証明書は，不正行為が疑われる場合や受験票を忘れた場合など，本人確認のために提示を求めることがあります。

⑤　不正防止の観点から，試験開始前又は試験中に，周りの様子をカメラに映していただくことがあります。プライバシーに関わるものが映らないようにご注意ください。

⑥　試験に関係ない電話の着信やE-mail，通知の受信等で試験が中断されることのよう設定に十分注意してください。

⑦　試験の途中で退席することはできません。退席した場合は失格となります。

⑧　オンライン試験の受験に係る費用（通信料等）は受験者負担となります。

⑨　緊急で受験者に連絡する事項がある場合は，本学のWebサイトに掲載します。

13　不正行為について

⑴　なりすまし受験やカンニング行為（参考書やメモ等を持ち込むこと，Webブラウザ（Google Chrome，Firefox等）やSNS（LINE，X等）で試験に関する内容を閲覧することを含む），他の受験者への協力行為，他の受験者との公平性を欠く行為及び試験内容を記録に残す行為（Web会議システム使用中の録音・録画等）等があった場合は，不正行為とみなし，入学者選抜の結果を無効にすることがあります。また，入学後であっても，入学を取り消すことがあります。なお，その場合出願書類，入学検定料及び入学料は返還しません。

⑵　視線が頻繁に動く場合は，カンニング行為等の不正行為をしていないか確認することがあります。

14　合格者発表

⑴　発表期日

2027年2月24日（水）正午

⑵　発表方法

①　合格者には合格者発表日に合格通知書と入学手続書類をレターパックプラス（対面での配達）で発送します。本学の掲示板では合格者発表の掲示は行いません。

②　志願者本人のみ，合否照会システム（https://www.gouhi.com/hiroshima-cu/）において合否の確認ができますが，参考情報ですので，合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。

③　電話，E-mail等による問い合わせには応じません。

15　入学手続

⑴　入学手続期間

2027年3月1日（月）から3月15日（月）午後5時まで（必着）

⑵　入学手続方法

①　入学手続に必要な書類等は，合格通知書と併せて合格者宛に送付します。

②　入学手続書類は必ず**書留速達郵便**とし，**入学手続期間内に必着**するよう郵送してください。

③　入学手続期間最終日の3月15日（月）のみ持参による提出を受け付けます。受付場所は本部棟受付会場です。受付時間は，午前9時から午後5時までです。

④　入学手続を完了した者には，入学許可書を送付します。

⑶　提出書類

①　受験票

②　誓約書（本学所定の様式）

③　学位証明書【修了見込で出願した者のみ】

④　パスポートのコピー【外国人留学生のみ】

⑤　学費等の経費支弁に関する確認書（本学所定の様式）【外国人留学生のみ】

⑥　日本語教育機関等に在籍していた場合は出席証明書【外国人留学生のみ】

⑶ 入学手続上の注意事項

① 期間内に手続きを行わなかった者については，入学を辞退したものとして取り扱います。

② 必要な書類がすべてそろっていない場合には受付できませんので，書類の提出の際には，十分確認してください。

③ 一度受理した入学手続書類及び納付された入学料は返還しません。

④ 修了見込で出願した者は，修了後，速やかに学位証明書を提出しなければなりません。入学日前日までに所定の入学資格を取得できなかった者は，入学許可を取り消します。

16 納付金等

⑴ 入学料

区　　分	金　　額
広島市内の者(注)	282,000 円
上記以外の者	423,000 円

(注)　「広島市内の者」とは，次のいずれかに該当する者のことをいいます。

1　2027 年 4 月 1 日時点で，継続して 1 年以上広島市内に住所(住民登録が必要)を有している者

2　配偶者又は 1 親等の親族が，2027 年 4 月 1 日時点で継続して 1 年以上広島市内に住所(住民登録が必要)を有している者

⑵ 入学後に納付するもの

区　　分	金　　額	納付時期
授業料（年額 535,800 円）	267,900 円	4 月末まで
	267,900 円	10 月末まで
学生教育研究災害障害保険料・学研災付帯賠償責任保険料（保険期間 3 年間）	3,620 円	4 月末まで

2026 年 4 月現在の金額です。金額の改定を行った場合には，改定時から適用します。納付についての詳細は入学後に案内します。

17 入学料・授業料の免除，減免等

⑴ 広島市立大学大学院博士前期課程在籍者の入学料について

当該在籍者の入学手続に必要な入学料は不徴収とします。

⑵ 広島市立大学大学院博士前期課程修了者の入学料について

当該修了者の入学手続に必要な入学料は免除とします。

⑶ 入学料・授業料の減免等

① 入学料の減免

次のいずれかに該当し，入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には，入学料の減免を受けることができます。入学手続までにご相談ください。

ア　入学前 1 年以内に，学資を主として負担している者が死亡した場合

イ　入学前 1 年以内に，入学する者又は学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

ウ　入学する者が「広島市内の者」であり，生活保護法の規定による保護を受けている世帯に属している場合

② 授業料の減免又は徴収猶予

経済的理由により授業料の納付が困難であり，かつ，学業優秀であると認められる場合には，授業料の減免又は徴収猶予を受けることができます。詳細は，本学 Web サイトでご確認ください。

18 長期履修について

博士後期課程の修業年限は 3 年ですが，入学後の申請により「長期履修学生」として認められた場合は，修業年限を延長して入学時から 4 年，5 年又は 6 年で計画的に教育課程を履修することができるようになります。

「長期履修学生」への申請は，原則として社会人特別選抜により入学した者に限ります。

「長期履修学生」として認められた場合，授業料と保険料（学生教育研究災害障害・学研災付帯賠償責任）については次の取扱いとなります。

⑴ 授業料（年額）は，修業年限に相当する授業料の総額を，長期履修期間の年数で除して得た額になります。

⑵ 保険料は，長期履修期間に相当する金額を納付することになります。

研究分野

系	研究指導単位	指導内容	担当教員	
情報工学系	コンピューティング	カスタムコンピューティング・アーキテクチャ	教　授	○弘 中 哲 夫
		ディペンダブルコンピューティング	教　授	○井 上 智 生
		論理設計とスイッチング回路理論	教　授	○永 山　　忍
		アプロキシメート・コンピューティング	教　授	○市 原 英 行
		プログラミング言語処理系とソフトウェア開発環境	准教授	川 端 英 之
		量子コンピューティングの理論と応用	准教授	ルカック・マーティン
		大規模集積回路のレイアウト自動合成	准教授	稲 木 雅 人
	コミュニケーション	大規模複雑ネットワークの分析と制御	教　授	○髙 野 知 佐
		通信ネットワーク制御の設計及び高度化	教　授	○小 畑 博 靖
		暗号アルゴリズム設計及びセキュリティシステム構築	准教授	稲 村 勝 樹
		分散システムでの安全な情報共有	准教授	上土井 陽 子
		情報ネットワークの運用支援技術	准教授	小 林　　諭
	センシング	ワイヤレスネットワークと電波センシングシステム	教　授	○西　　正　博
		モバイルネットワーク	教　授	大 田 知 行
		自律分散制御のためのネットワークソフトウェア	准教授	舟 阪 淳 一
		３Ｄ原子イメージング科学の先端センサ材料創成への応用	准教授	八 方 直 久
		高信頼な無線通信方式と電波測位方式	准教授	高 橋　　賢
		無線ネットワークと電波応用システム	准教授	小 林　　真
知能工学系	データ科学	グラフ構造データに対する機械学習法とデータマイニングへの応用	教　授	○内 田 智 之
		代数多様体の理論とその情報科学分野への応用	教　授	○齋 藤 夏 雄
		非構造化データからの知識発見とその工学的応用	教　授	○田 村 慶 一
		多次元データベースとその応用	准教授	黒　木　　進
		機械学習を用いたグラフ構造化データからの知識発見とその応用	講　師	鈴 木 祐 介
	人間情報学	生物的適応システムのモデル化とその工学的応用	教　授	○原　　章
		先進的学習支援システム及び感性工学における学習理論	教　授	○松 原 行 宏
		知的検索インターフェースと実社会データへの応用	准教授	梶 山 朋 子
		計算知能システムに関するモデリングと実データへの応用	准教授	鎌 田　　真
		VRとfMRIを用いた感情及び社会性に関する研究	准教授	河 田 人 美
		生物集団行動の数理モデリングと群知能システムの応用研究	准教授	白 石 允 梓
		学習分析・教育データマイニングにおける教育・学習支援	准教授	毛 利 考 佑
		AR/VRを用いた学習支援手法及びシステム実装に関する研究	講　師	岡 本　　勝
	知能情報学	音声言語情報処理と自然言語処理	教　授	○竹 澤 寿 幸*
		情報理論と情報統計力学	教　授	○三 村 和 史
		形状・幾何に関する確率、統計、および最適化	教　授	○岩 田 一 貴
		数理モデルによるヒト行動モデリング及びデータサイエンス	准教授	下 川 丈 明
		物理現象の解析にもとづくコンピュータビジョン技術	准教授	宮 﨑 大 輔
		感情情報処理とマルチモーダルインタラクションシステム	准教授	目 良 和 也

系	研究指導単位	指導内容	担当教員	
システム工学系	数理システムデザイン	確率制御理論とその応用	教　授	○田 中 輝 雄
		組込みシステムの形式的検証及び設計最適化	教　授	○中 田 明 夫
		代数多様体の分類理論，特異点理論	准教授	廣 門 正 行
		関数近似と変数変換の開発・改善とその応用	准教授	岡 山 友 昭
		進化アルゴリズムと組合せ最適化	准教授	村 田 佳 洋
		量子情報における数理構造とその応用	准教授	桑 田 精 一**
	人間・ロボット共生	人間-機械-環境系の最適設計と救急搬送技術への応用	教　授	○小 野 貴 彦
		インテリジェント制御システムの設計	教　授	○小 嵜 貴 弘
		人間－ロボット間の相互作用，人間と協調する自動運転	教　授	○池 田 徹 志
		バーチャルリアリティ及び複合現実型実応用	准教授	脇 田　　航
	インタフェースデザイン	サウンドデザインとその評価，適応音響制御，心理音響	教　授	○石 光 俊 介
		マルチエージェントシステムとその応用に関する研究	准教授	神 尾　武 司
		分散システムのためのソフトウェア技術	准教授	島　　和 之
		音響認識システム，非定常音を対象としたブラインド音源分離	准教授	中 山 仁 史
		人間の印象推定に関する研究	講　師	カストナー・マーク・アウレル
医用情報科学系	医用情報科学	計算機実験による金属タンパク質の機能発現機構の解明と応用	教　授	○鷹 野　　優
		定量的画像バイオマーカーの標準化と画像評価手法	教　授	○松 本　圭 一
		マイクロマシンデバイスとその医用応用	教　授	○式 田　光 宏
		情報通信技術の医療・ヘルスケアシステムへの応用	教　授	○田 中　宏 和
		ヒトの認知・運動機能に関する計算論的研究	教　授	福 田　浩 士
		病気の診断に用いるバイオセンサーの開発	准教授	釘 宮　章 光
		生体信号の計測・解析とその医工学・福祉への応用	准教授	常 盤　達 司
		医薬品設計に向けた物質変換反応の計算化学的研究	准教授	齋 藤　　徹
		MEMS技術とそれの生体情報計測への応用	准教授	長谷川　義大
		発光ダイオード（LED）の生物，化学，農業への応用に関する研究	准教授	香 田　次 郎

【備考】

１：担当教員及び指導内容は 2026 年 10 月 1 日のものです。

２：○印は主指導教員です。

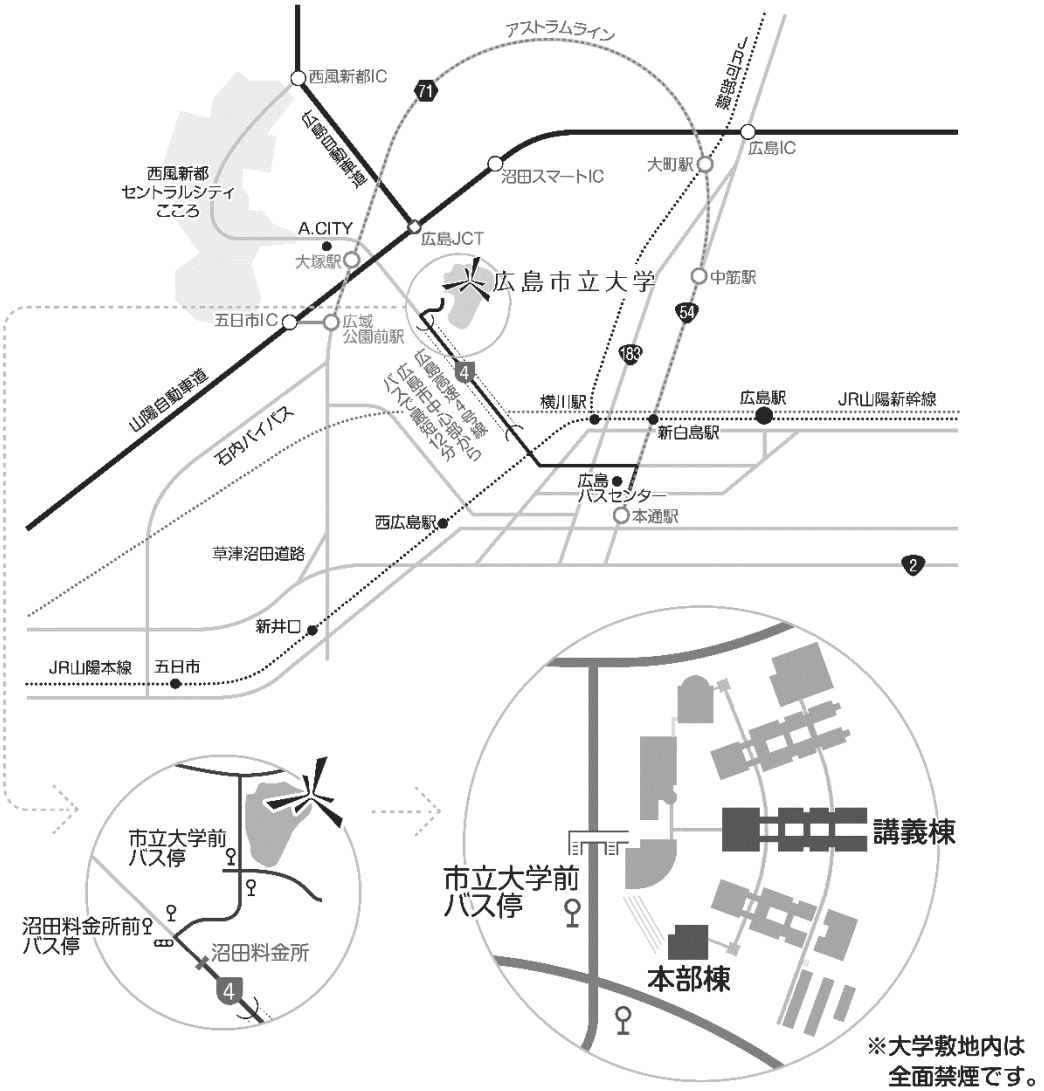
３：*の教員は 2027 年 3 月末で退職予定ですので，志望にあたり留意してください。

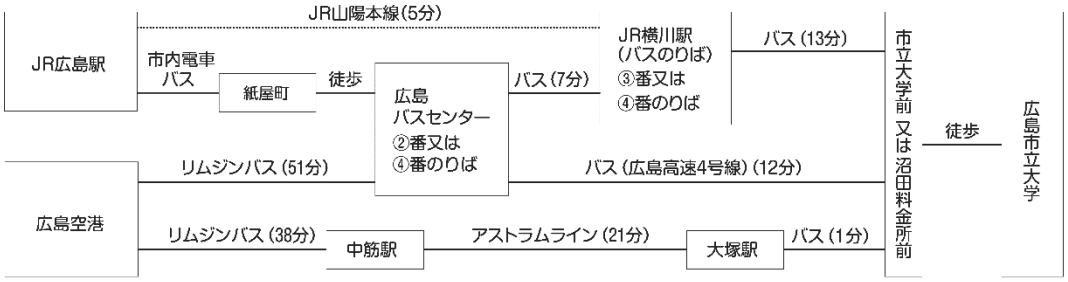
４：**の教員は 2028 年 3 月末で退職予定ですので，志望にあたり留意してください。

【社会人学生への配慮】

本研究科博士後期課程では，開講する科目を必要に応じて夜間に実施するなど，高度な専門の学術知識の修得を目指す社会人が在職のまま大学院へ進学し得るよう配慮します。

広島市立大学案内図





※「市立大学前」バス停から大学までは徒歩すぐ、「沼田料金所前」バス停から大学までは徒歩8分かかります。

●所要時間は目安です。

●広島バスセンター発「くすの木台」方面行きのバスは、「市立大学前」バス停を経由します。
広島バスセンター発横川駅経由「花の季台」・「こころ西風梅苑」・「こころ産業団地」・「こころ南中央」方面行きのバスには、
「市立大学前」バス停を経由する便としない便とがあります。「市立大学前」バス停を経由しない便では、「沼田料金所前」バス停で下車してください。